

2012年1月～2021年12月に当院にて下葉肺癌に対して肺切除術(葉切除、区域切除)を受けた方へ
研究:「下葉肺癌における発生部位別にみた肺切除術後の予後の検討」の実施について

1. 研究の対象

2012年1月1日から2021年12月31日に当院で下葉肺癌に対して肺切除術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

肺下葉は左右の胸部のほぼ半分を占める大きさがあります。下葉はさらに上区と底区に分かれそれぞれから発生する肺癌に対して肺切除術が施行されています。上区と底区発生の肺癌の予後はそれぞれどうか、また肺機能を温存する縮小手術が妥当かどうかを検討することを目的としています。この解析で今後の下葉肺癌の患者さんのよりよい管理改善につなげることができるのではないかと考えています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:カルテ番号、病理検体番号、治療内容、最終生存確認日 等

試料:手術で摘出した病理標本

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2026年3月末、予定症例数は600例。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表予定。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

【研究機関】国立病院機構 四国がんセンター 呼吸器外科

【研究責任者】中島 匠平

【連絡先】〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構 四国がんセンター 呼吸器外科

TEL: 089-999-1111(代表)

FAX: 089-999-1100

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい